

平成29年度 6月補正予算と今後の財政状況のお知らせ

財政課 (☎77・2022 FAX72・1419)

平成29(2017)年度6月補正予算 ID1012635

「命と暮らしを大切にすまち」「市民と行政の協働で、持続可能なまちづくり」「文化芸術のまち、宝塚」を市政運営の基本方針とし、平成29年度6月補正予算においては、速やかに取り組んでいく必要がある事業を中心とした予算を編成しました。

予算規模

当初予算額 730億円
6月補正額 37億8,427万1,000円
補正後予算額 767億8,427万1,000円

これからの都市経営

- 新庁舎とひろばの整備 16億1,780万1,000円
- シティプロモーションの推進 3,042万8,000円
- 住民自治組織の支援 1,000万円

安全・都市基盤

- 安全・安心カメラ(防犯カメラ)の設置 1,096万2,000円
- 道路網整備計画の策定 2,190万円
- 北部地域の行政拠点の整備 1,010万円

健康・福祉

- エイジフレンドリーシティの推進 727万4,000円
- 障害を理由とする差別の解消に関する調整委員会の設置 185万3,000円

教育・子ども

- 放課後児童クラブの開設補助 3,668万円
- 学校トイレの改修 3,725万円
- 公立幼稚園の保育室に空調設備を設置 743万9,000円

環境

- 市長尾山霊園の再貸し出し 44万円
- すみれ墓苑に合葬式墓所を整備 4,640万円

観光・文化

- アニメの観光まちづくり・プロモーション制作 960万円
- 文化芸術施設の建設と庭園の整備 9億2,129万円



今後の財政見通し ID1012637

平成29年度6月補正予算後の「財政見通し」を作成しました。

歳入においては、国が示す地方財政計画においても伸びが見込めないなどの理由から横ばいで推移する見通しです。歳出は扶助費、繰出金が増加傾向と見込んだことにより平成29～33年度の5か年で合計約52.9億円の収支不足となり、予算に反映していない行財政改革の効果見込額約20.4億円を達成しても、5か年で約32.5億円の財源不足となる非常に厳しい財政状況を見込んでいます。

このような厳しい財政状況に対応するために、第2次宝塚市行財政運営アクションプランに掲げる取り組みを着実に進めるとともに、平成29年度は全ての事務事業について点検し、市民の皆さんのご理解を得ながら、見直しにかかる取り組みを実施します。詳細は、市ホームページに掲載しています。

行革推進課 (☎77・4571 FAX72・1419)、財政課 (☎77・2022 FAX72・1419)

◇財政見通し(普通会計一般財源ベース)

(単位:百万円)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成29-33年度5か年度
収入(A)	50,931	50,473	50,816	50,854	50,780	253,854
支出(B)	51,185	51,004	51,850	52,082	53,027	259,148
収支差引(A-B)	△254	△531	△1,034	△1,228	△2,247	△5,294



◇行革取組効果額

(単位:百万円)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成29-33年度5か年合計
効果額	353	383	408	468	428	2,040



◇行革取組後収支見込み

(単位:百万円)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成29-33年度5か年合計
収支額	99	△148	△626	△760	△1,819	△3,254

宝塚市職員募集

ID1001373 人材育成課 (☎77・2149 FAX72・6032)
消防職は消防本部総務課 (☎73・1141 FAX77・3951)

～未来の「宝」を創造できる熱意とアイデアを持った人材を求めています～

来年4月1日採用の宝塚市職員(事務職・保育士・消防職)を募集します。

試験日: 9月17日(日)

申し込み期間: 8月14日(月)～25日(金)(必着)

募集要項は、8月1日(火)から人材育成課、市民相談課、各サービスセンター・ステーション、各市立公民館、各人権文化センター、中央図書館、男女共同参画センターで配布(市ホームページからもダウンロード可)、消防職のみ各消防署でも配布。

募集職種	募集人数	受験資格
事務職(高校卒)	若干名	平成10(1998)年4月2日以降に生まれ、高校を卒業した人または来春までに卒業見込みの人
事務職(社会福祉士)	若干名	昭和58(1983)年4月2日以降に生まれ、社会福祉士の資格を有し、社会福祉士としての実務経験が3年以上ある人
保育士	4人程度	平成4(1992)年4月2日以降に生まれ、保育士の登録を受けかつ幼稚園教諭の免許を有する人または来春までに上記の条件を満たす見込みの人
消防職(短大卒・高校卒)	若干名	平成6(1994)年4月2日以降に生まれ、短期大学など(同等の資格を含む)を卒業した人または来春までに卒業見込みの人 平成8(1996)年4月2日以降に生まれ、高校を卒業した人または来春までに卒業見込みの人

※いずれも詳細は募集要項に掲載

ID1021357

生かそう公園、地域のアイデアで!

～公園のリニューアル提案を募集します～

公園(都市公園に限る)の管理協定を市と締結し、清掃や除草作業を行っているアドプト団体を対象として、公園のリニューアル提案を募集します。応募された提案から2件を採択し、それぞれに対して、地域活動への補助(補助率:対象経費の10/10、上限50万円)と公園の改修工事(上限200万円)を実施します。

対象団体 公園アドプト団体(市と管理協定を締結した団体)
※申請時にアドプト団体であることが必要です。
応募条件 次の①～③を全て満たすもの(その他の要件もあり)。
①新たに始める地域活動であること
②地域活動の活性化、または高齢者にやさしいまちづくりに役立つこと
③公園施設の改修が必要であること
※詳しくは市ホームページをご覧ください。

応募方法 8月1日(火)から公園河川課で配布する応募書類に必要事項を記入の上、8月21日(月)までに同課へ持参。

公園河川課 (☎77・2021 FAX77・9119)

ID1018117

安全・安心カメラ(防犯カメラ)を設置します

市内での犯罪を未然に防止し、市民の日常生活の安全を確保するため、30台の安全・安心カメラを市内の各駅(JR武田尾駅を除く)周辺の公道に設置します(8月1日から運用開始)。安全・安心カメラを設置することで、犯罪の起こりにくい環境づくりや、犯罪が発生した際の犯人の早期検挙が期待できます。



プライバシー保護に十分配慮した管理運用を行います

- ◆安全・安心カメラは常時作動していますが、モニター等による監視は行いません。
- ◆撮影画像の保存期間は原則14日以内とし、犯罪などの発生がなければ、誰の目にも触れられることなく上書き(消去)されます。
- ◆安全・安心カメラには、第三者が撮影画像を入手したり、取り扱ったりすることができないようセキュリティ対策をしています。
- ◆個人のプライバシー保護に十分配慮するため、発生した犯罪事実の捜査や行方不明事案の捜索、交通事故の原因究明に関するものに限り、撮影画像を捜査機関などに提供する予定です。8月1日からは動作確認のための試行運用とし、犯罪捜査に関する撮影画像の提供方法など詳細が決定後、本運用に移行するとともに、市と宝塚警察署で「宝塚市安全・安心カメラの撮影画像の管理等に関する協定」を締結します。

防犯交通安全課 (☎77・2020 FAX71・3336)